

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	40 50	家族、アンケート結果によって、運営推進会議や、施設の理念について知らないといった家族がいることが分かった。 施設側からのアピールの方法に工夫が必要。 また、運営推進会議にたくさんの家族に参加してもらえるようにする。	運営推進会議の参加者が固定されず、いろいろな家族に交代で参加してもらえるようになる。 家族に避難訓練の参加をしてもらう。 家族に、運営推進会議や理念を知ってもらう。	<ul style="list-style-type: none"> ・お便り、議事録の中で、運営推進会議や、理念の内容を目立つようにアピールする。 ・面会時に、運営推進会議の日程を口頭で伝え参加を声掛ける。 ・面会時に、運営推進会議の議題について希望を聞く。 ・家族に避難訓練の参加を声掛ける。 	12 か月	
2	37	家族、アンケート結果によって、LOHAS・KOTIの運営や、利用者の生活について、あまり知らない家族がいることが分かった。 入居後、受診の協力はあるもののLOHAS・KOTIでの生活の様子や、活動の様子について知ってもらえるように興味を持ってもらう事。 家族と職員が、利用者の事について、何でも話せるように信頼関係を築く事。	家族に生活の様子や、活動の様子を知ってもらう。 施設に出向いてもらえるようになる。 家族との信頼関係を築ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・面会時には、生活の様子、楽しんだこと、喜んだ事等の報告をする。 ・担当者は、常備品や、消耗品の不足がないように常に家族と連絡を取り合って依頼する。 ・受診時には、状態報告、内服の期限等伝え、受診から戻ったら、Drの指示をしっかりと受ける。 ・状態の変化があった時には、家族に報告する。(職員みんなができるようになる) 	12 か月	
3	13 15 17 23	外出支援は家族にお願いしているが、受診以外に外出することがあまりない。 立地の問題があり(近くにお店がない)、施設の食材の買い物や、行事での購入物、おやつ等の買い物も、職員がしている。 利用者と一緒に掛けて品物を選ぶ、機会が少ない。 また、お金を自分で支払う事等のできる力を使う機会が少ない。	家族との外出で楽しむ機会を増やす。 行事の買い物、移動販売で、自分で選んで、自分で支払うことができる。 職員とともに、食材の購入や、行事の計画で必要な物の買い物に出かける。 行事の計画に利用者も参加して、一緒に実施できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・受診以外に外出の機会を作るように声かける。 ・受診時に楽しく外食して帰るように勧める。 ・家族に介助方法の指導をする。 ・移動販売では、利用者が選んで、支払いすることができるように援助する。 ・朝食の買い物、行事の買い物に利用者と一緒に出かける。 ・行事の計画を一緒に立てて、一緒に実行する。(誕生日ケーキを一緒に買いに行き選ぶ) (おやつ作りメニューを一緒に考え、買い物に行き一緒に作る等) 	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()